

## 名古屋観光ビジネス視察 常滑コース

2015年9月5日

中部国際空港（セントレア） → 常滑（やきもの散歩道） → INAX ギャラリー  
メンバー

安部さん、井関さん、金さん、関本さん、今川

- ・交通手段として名鉄を利用。電光板による行き先の掲示が日本人から見てもわかりにくい。
- ・また、名鉄空港特急「ミュースカイ」の自由席と指定席の切符購入がわかりにくい。

## 中部国際空港（セントレア）

- ・国際空港ではあるが、案内サインの文字が以外と小さく、遠方からでは、外国語は特に読み難い。
- ・デザイン都市宣言をした名古屋のメイン空港として、案内サインなどが全体的にデザインとしてのインパクトが弱いと感じた。  
(海外からの観光客の利便性と直接関係はないのですが…)
- ・コインロッカーはあるがあまり利用されていない様子。上段のサイズは、少し小さく海外からの渡航者が使うには、少し中途半端。
- ・日本の宅急便システムは便利なので、もっと活用してもらい一日目から身軽に行動してもうらうと良い。(渡航する前から、認知されていると良い。当日では、翌日着になるため事前に当日必要なものの種分けをしておくことが必要なため。)
- ・コンロッカースペースに併設されていた更衣室スペースは便利そうであるが、わかりやすいインフォーメーションや表示がないため、活用は少ないのではないか。以外と活用したニーズはあると思うので、わかりやすい案内があると良い。
- ・名古屋近郊の観光パンフレットは、環境案内所があり、わかりやすく陳列されて、日本人の私でも楽しむことが出来て良かった。



離れてでは、小さい文字は読みにくい。



観光案内所

案内デスクに小さな表示  
ユニバーサルの視点からも  
わかり難い海外では、デザイン力を感じるモノに  
出会うが、このデザインは少し残念広告は目に飛び込んでくるが  
案内のサインの存在は薄い